



V-air操作マニュアル 基本操作編

このガイドは、V-airの各機能を実際にお試しいただくための**基本操作設定**などのご説明資料になります。
ご自身の状況に合わせて必要なページをご確認ください。

操作マニュアルの改善のために、ご利用になったご感想やご要望を伺えますと幸いです。
弊社カスタマーサクセス担当者までご連絡ください。

1. 初期設定

- 1.1. V-airをご利用いただく際の推奨環境
- 1.2. ルームの参加

2. 基本操作

- 2.1. オペレーション画面の概要
- 2.2. 操作方法（デバイス別）
- 2.3. マイク切替ボタン
- 2.4. ルーム共有ボタン
- 2.5. WEBカメラスイッチ
- 2.6. 共有メニュー
- 2.7. ツールメニュー
- 2.8. リアクションボタン
- 2.9. チャットボタン
- 2.10. 退出ボタン
- 2.11. その他ボタン
- 2.12. 参加者ボタン

初期設定

1.1 V-airをご利用いただく際の推奨環境

1.2 ルームの参加

1.1 V-airをご利用いただく際の推奨環境



- PCから体験する場合の推奨環境

Mac	OS 11まで	ブラウザはChromeからの入室を推奨しております。
Mac	OS 12以降	ブラウザはChromeからの入室を推奨しております。 ※Safariも使用可能です
Windows	Windows 10	OSを最新版に設定の上、chromeからの入室を推奨しております。
Windows	Windows 11	OSを最新版に設定の上、chromeからの入室を推奨しております。

1.1 V-airをご利用いただく際の推奨環境



PCから体験する場合の推奨環境

Mac	OS 11まで	ブラウザはChromeからの入室を推奨しております。
Mac	OS 12以降	ブラウザはChromeからの入室を推奨しております。 ※Safariも使用可能です
Windows	Windows 10	OSを最新版に設定の上、chromeからの入室を推奨しております。
Windows	Windows 11	OSを最新版に設定の上、chromeからの入室を推奨しております。

1.1 V-airをご利用いただく際の推奨環境



スマートフォンから体験する場合

iOS	最新版に設定の上、ブラウザはchromeからご体験ください。
Andoroid	最新版に設定の上、ブラウザはchromeからご体験ください。

1.2 ルームの参加

①ルーム入室前

V-airのルームに入る前は、そのルームのロビーにいます。ルームの中の様子を見たり聞いたりすることはできません。また、ルームに入るまでの手順はお使いの端末によって少し異なります。

②デスクトップ／モバイルの場合

「ルームに入る」をクリックし、画面の指示に従ってユーザー名やアバターを選択し、マイクを設定します。最後の画面で「入室」を選択しルームに参加できます。

③スタンドアロンVRヘッドセットの場合

V-airの既存のルームに参加するには、URLまたは数字コードを使用します。URLをお持ちの場合は、ブラウザでそのURLに移動してください。数字コードをお持ちの方は、<https://plus-field.com/link/> にアクセスしてご利用ください。

2. 基本操作

- 2.1. オペレーション画面の概要
- 2.2. 操作方法（デバイス別）
- 2.3. マイク切替ボタン
- 2.4. ルーム共有ボタン
- 2.5. WEBカメラスイッチ
- 2.6. 共有メニュー
- 2.7. ツールメニュー
- 2.8. リアクションボタン
- 2.9. チャットボタン
- 2.10. 退出ボタン
- 2.11. その他ボタン
- 2.12. 参加者ボタン

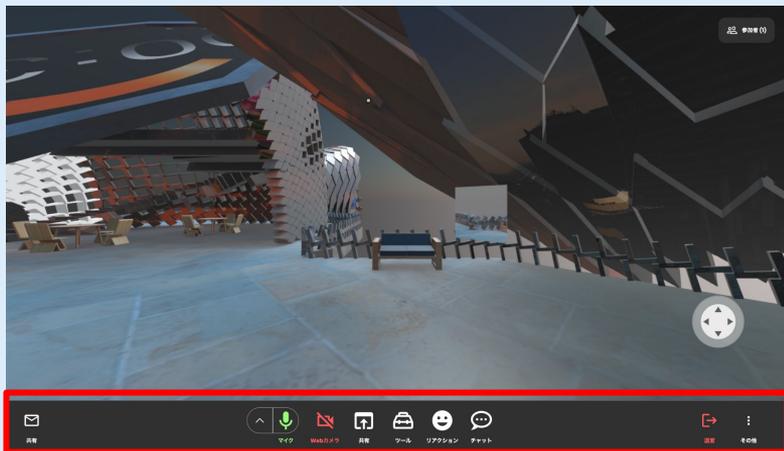


2.1 オペレーション画面の概要

空間内では基本的に画面下部のメニューバー及び端のボタンで様々な機能を使用できます。



Menu画面機能一覧



1. ルーム共有
2. マイク
3. WEBカメラ
4. オブジェクト・画面共有
5. ツール
6. リアクション
7. チャット
8. 退室
9. その他
10. 参加者一覧



2.1 オペレーション画面の概要



①ルーム共有

②マイク



WEBカメラ

項目	機能内容
①ルーム共有ボタン	他の方とルームシェア・招待が可能です。詳しくは「招待メニュー」のセクションで説明しています。
②マイク	ミュートマイクのオン/オフを切り替えます。
③WEBカメラ	お使いのデバイスのカメラをオン・オフの切り替えが可能です。オンにすると空間内にリアルタイムでユーザーに自らの映像を共有できます。

2.1 オペレーション画面の概要



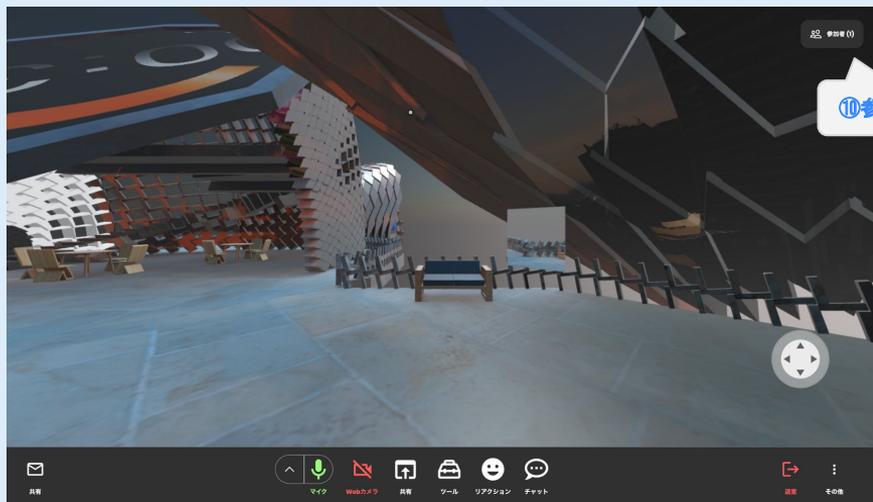
④共有

⑥リアクション

⑤ツール

項目	機能内容
④共有	様々なリンクやオブジェクト、アバターなどを空間内に共有することが可能です。
⑤ツール	ペン機能とカメラ機能がございます
⑥リアクション	メニューを開き、ルームに表示する絵文字を選択できます。

2.1 オペレーション画面の概要



⑩参加者

⑨その他



⑦チャット

⑧退室

項目	機能内容
⑦チャット	同ルームにいらっしゃる方々とチャットでコミュニケーションをとることができます
⑧退室	現在いるルームを離れることができます。
⑨その他	このメニューでは、ユーザー設定の変更・ヘルプへのアクセス・その他の設定ができます。 ルームのオーナー（管理者）の場合、このメニューにはルームの権限や現在のルームに関する設定も設定できます。
⑩参加者	ルームとロビーにいる人々の情報を表示します。ルームメンバーの数、名前、デバイスの種類が表示されます。

キーボードを用いて移動などの操作を行うことができます

W A S Dキーを使用して自由に移動します。
Shiftキーを押しながらアイコンをクリックすると、好きな場所にワープできます。

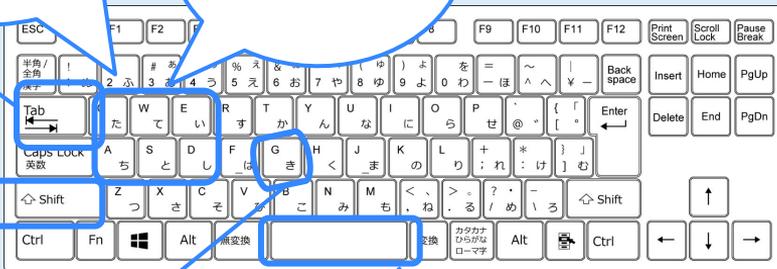
QキーとEキーで回転します。

メニュー切り替え

移動スピードアップ(移動キーと一緒に使います)

Gキーでトグルフライモード(浮遊)が可能です

メニューバー表示



キー	機能
W・A・S・D	空間移動【↑・←・↓・→】
Q・E	回転
shift (W・A・S・D・Q・Eボタンを併用して使います)	移動スピードアップ
スペース	オブジェクトのメニューバー表示
G	トグルフライモード(浮遊)

2.2操作方法(キーボード編)

オブジェクトを持っている間は
Shift+マウスホイールでオブジェクトの
サイズ変更が可能

ペンを使っている間は
Shift+マウスホイールでペンサイズの
変更が可能



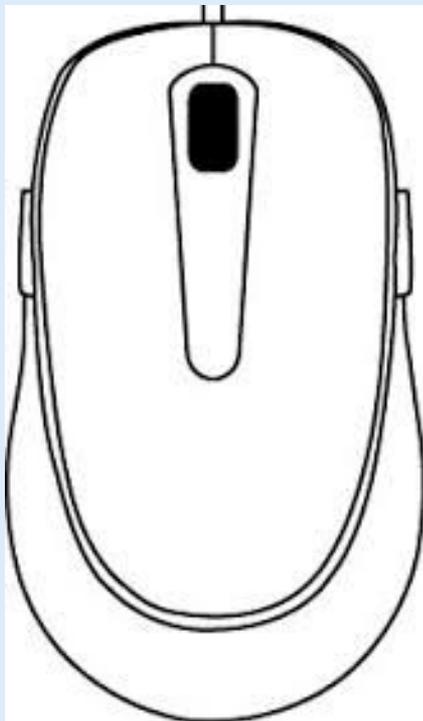
Shift+E又は
Shift+Qで
ペンの色を
変更できます



Ctrl+で
ペinstロークを
元に戻すことが
出来ます

キー	機能
Shift+E、 Shift+Q	次/前のペンの色
Ctrl+Z	ペinstロークを元に戻す
Shift+マウスホイール	ペンサイズを変更できる

2.2操作方法(マウス編)



名称	コマンド	条件
リンククリック・ワープ	マウスの右ボタン	リンクやワープポイントにカーソルを合わせた後
オブジェクトを回転させる	マウスを動かす	オブジェクトのメニューの「回転」ボタンを押し続けた後
ペンまたはカメラ機能の停止	マウスの右ボタンまたはエスケープ	ペンやカメラを持っている間
写真を撮る	マウスの左ボタン	カメラを構えながら

2.2操作方法(Oculus編)



行動	コントロール	環境
ペンの色を変更する	サムスティックの左・右	ペンを持っている間
ペンストロックを元に戻す	BまたはYボタン	ペンを持っている間
ペンサイズを変更	サムスティックの上下	ペンを持っている間
写真を撮る	引き金	カメラを構えながら
メディアの量を増減する	右サムスティックの上下	メディアにカーソルを合わせている間

行動	コントロール	環境
動く	左コントローラーのサムスティック	右コントローラーのサムスティック
振り向く	右コントローラーのサムスティック	
もっと速く動け	より速く移動するためのBまたはYボタン	
テレポート	引き金	
メニューを表示	AまたはXを押し続ける	
オブジェクトを回転させる	コントローラーを回転させる	オブジェクトメニューの回転ボタンを押し続けた後
オブジェクトをつかむ	いずれかのコントローラーをのグリップボタン	
スケールオブジェクト	オブジェクトを持ったまま両手を一緒に、または離して動かします	オブジェクトを持っている間
オブジェクトを近づけたり遠ざけたりする	右サムスティックの上下	カーソルでオブジェクトを保持している間
ペンで描く	引き金	ペンを持っている間

2.2操作方法(VIVE編)



行動	コントロール	環境
ペンの色を変更する	タッチパッドの上下	ペンを持っている間
ペンをロックを元に戻す	タッチパッドの上部を押す	ペンを持っている間
ペンサイズを変更	タッチパッドを左右にスワイプ	ペンを持っている間
写真を撮る	引き金	カメラを構えながら
メディアの量を増減する	右タッチパッドの上下	メディアにカーソルを合わせている間

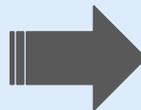
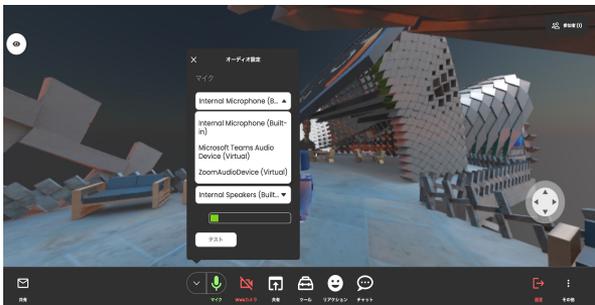
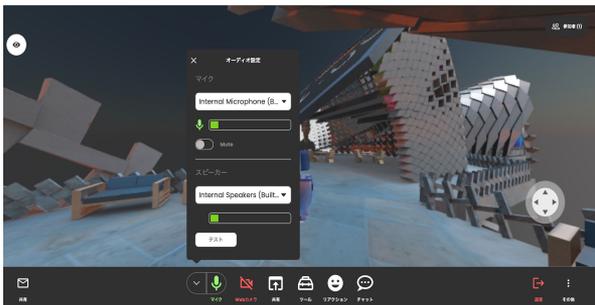
行動	コントロール	環境
動く	左コントローラーのタッチパッド	右コントローラーのサムスティック
振り向く	右コントローラーのタッチパッド	
もっと速く動け	タッチパッドの上部を押す	
レポート	引き金	
レポート	タッチパッドの中央を押す	ペンを持っている間
メニューを表示	右側のコントローラーのタッチパッドの中央を押し続けます	
オブジェクトを回転させる	コントローラーを回転させる	オブジェクトメニューの回転ボタンを押し続けた後
オブジェクトをつかむ	いずれかのコントローラーのグリッパボタン	
スケールオブジェクト	オブジェクトを持ったまま両手を一緒に、または離して動かします	オブジェクトを持っている間
オブジェクトを近づけたり遠ざけたりする	右のタッチパッドを上下にスワイプします	カーソルでオブジェクトを保持している間
ペンで描く	引き金	ペンを持っている間

2.3 マイク切替ボタン

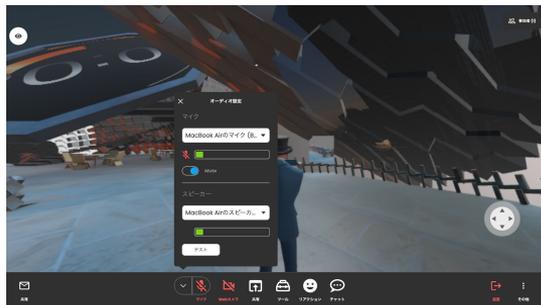


ミュートマイクのオン/オフを切り替えます。

マイクオンの時の画面



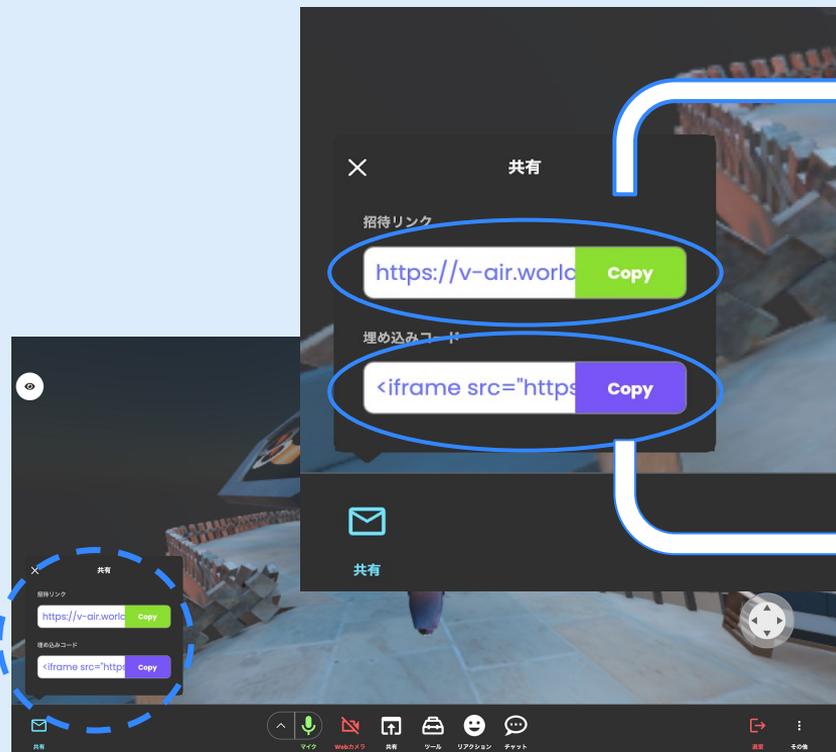
マイクオフ時の画面



2.4 ルーム共有ボタン



共有ボタンを押すと、ルームを共有するために必要な情報が書かれたダイアログが開き、他の人がルームに参加できるようになります。



招待リンク

こちらはルームに招待する際に使用するリンクです。
※他のWEB会議ツールと同様に他の方へリンクを送ってルームに招待できます

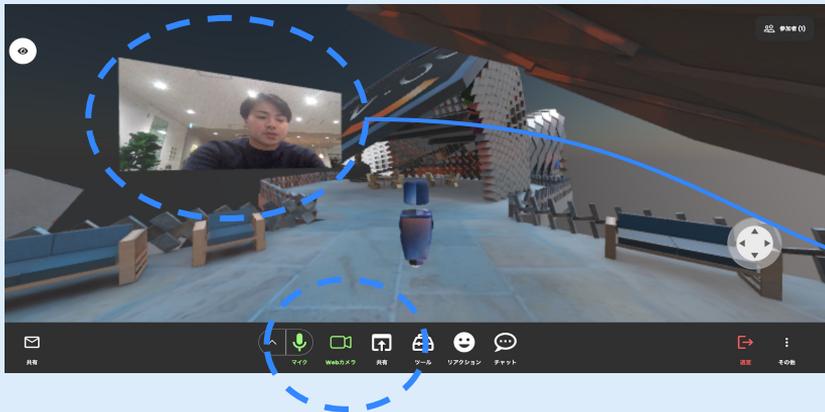
埋め込みリンク

こちらはHPなどにリンクを埋め込みたい時に使用するコードです。

2.5 WEBカメラスイッチ

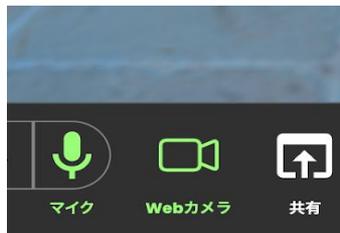


メニューバーにある「WEBカメラ」ボタンを押すとWEBカメラのオンオフを切り替えることができます。

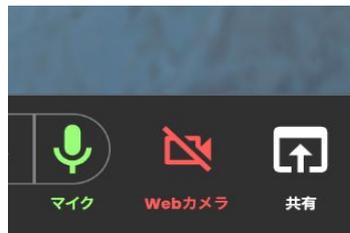


Webカメラ機能を使うとこちらの画面のようにリアルタイムで自分の映像を空間上に流し続けることも出来ます。

カメラオン時



カメラオフ時



2.6 共有メニュー

メニューバーにある「共有」では様々なコンテンツを共有することが可能です。



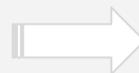
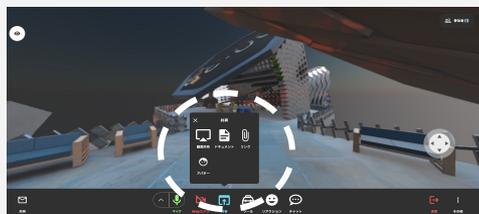
名称	機能
画面共有	自分の画面をルームに居る他の方々の画面に共有可能
ドキュメント	自分のパソコン内のファイルに保存してあるドキュメントを共有することができます。
リンク	画像・動画・3Dモデル等を空間内にアップするためのリンクを入力できます。
アバター	アバターの共有ができます。

2.6 共有メニュー（画面共有編）



画面共有は以下の手順で行えます。

1. 共有ボタンをクリックしてください。
2. 画面共有ボタンをクリックしてください。
3. 空間上に自分の画面が表示されます。



2.6 共有メニュー（画面共有編のオブジェクトメニュー）

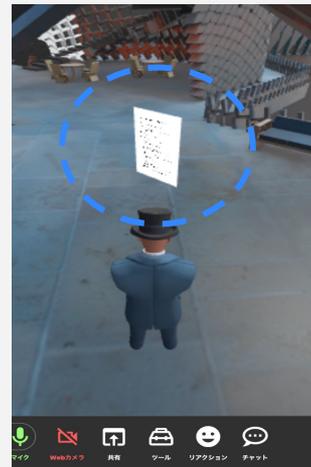
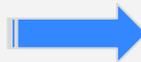
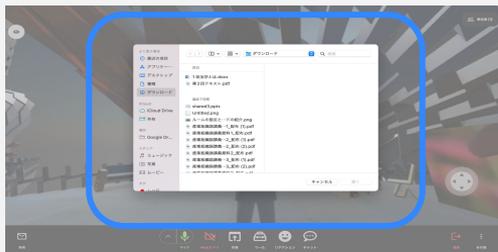
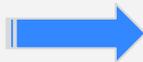


名称	機能
ローテーション(回転)	オブジェクトを回転させる
フォーカス	オブジェクトを手元で見る
リサイズ	オブジェクトを再読み込みする
トラッシュ	オブジェクトを削除する
2D	2D画面を表示する
ターゲット	オブジェクトのフォーカスビューを開く
refresh(リフレッシュ)	オブジェクトを再読み込みし、表示します。

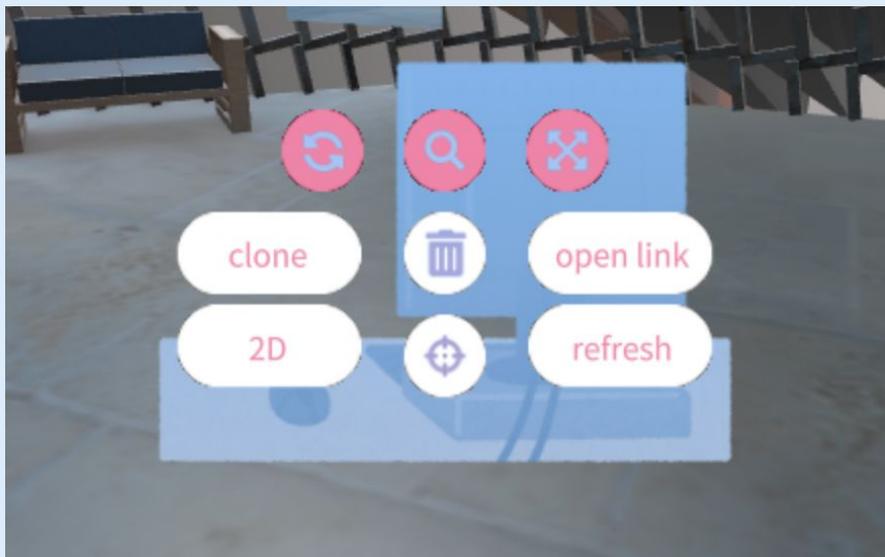
2.6 共有メニュー(ドキュメント編)



1. 共有ボタンからドキュメントをクリックしてください
2. お使いの端末のファイルページが表示されるので、共有するドキュメントファイルをクリックします
3. 空間上にドキュメントが表示されますので、閲覧したい方はクリックするとドキュメントを閲覧する事が可能です。



2.6 共有メニュー(ドキュメント編オブジェクトメニュー)

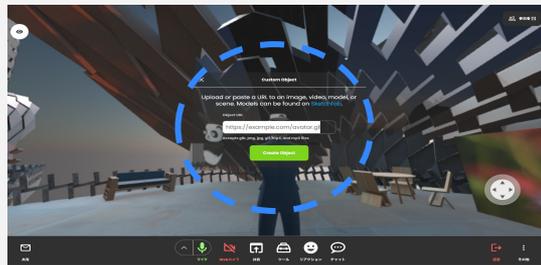


名称	機能
ローテーション(回転)	オブジェクトを回転させる
フォーカス	オブジェクトを手元で見る
リサイズ	オブジェクトを再読み込みする
clone(クローン)	オブジェクトを複製する
トラッシュ	オブジェクトを削除する
Open Link(オープンリンク)	新規タブを開きオブジェクトに設定されたリンクを表示する
2D	2D画面を表示する
ターゲット	オブジェクトのフォーカスビューを開く
refresh(リフレッシュ)	オブジェクトを再読み込みし、表示します。

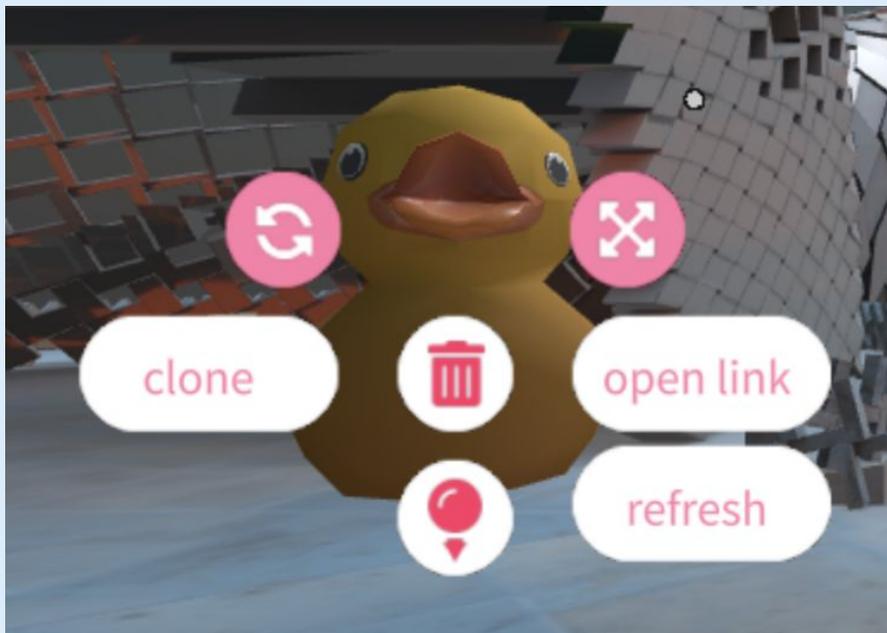
2.6 共有メニュー（リンク編）

空間上へのリンクの共有は以下の手順でご利用頂けます。

1. 共有メニューのリンクをクリックします。
2. リンクを打ち込む画面が表示されますので、リンクを入力してください
3. 空間上にリンクが共有されますので、閲覧したい方はクリックすることで閲覧が可能です。



2.6 共有メニュー(リンク編オブジェクトメニュー)

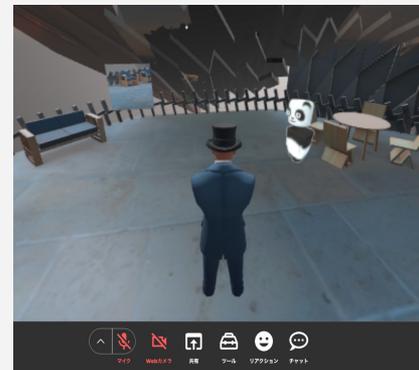
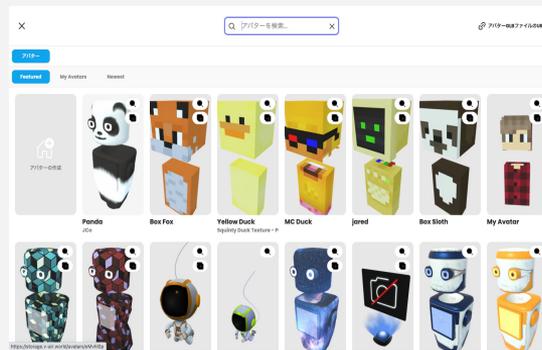


名称	機能
ローテーション(回転)	オブジェクトを回転させる
リサイズ	オブジェクトを再読み込みする
clone(クローン)	オブジェクトを複製する
トラッシュ	オブジェクトを削除する
Open Link(オープンリンク)	新規タブを開きオブジェクトに設定されたリンクを表示する
グラビティ	モデルに重力を付与する
refresh(リフレッシュ)	オブジェクトを再読み込みし、表示します。

2.6 共有メニュー（アバター編）

空間上へアバターの共有は以下の手順でご利用頂けます。

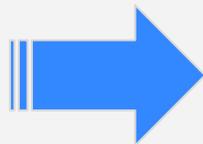
1. 共有メニューのアバターボタンをクリック
2. アバター選択画面に飛ぶので、共有するアバターを選択してください
3. 共有したいアバターをクリックするとアバターが空間上にアップロードされます



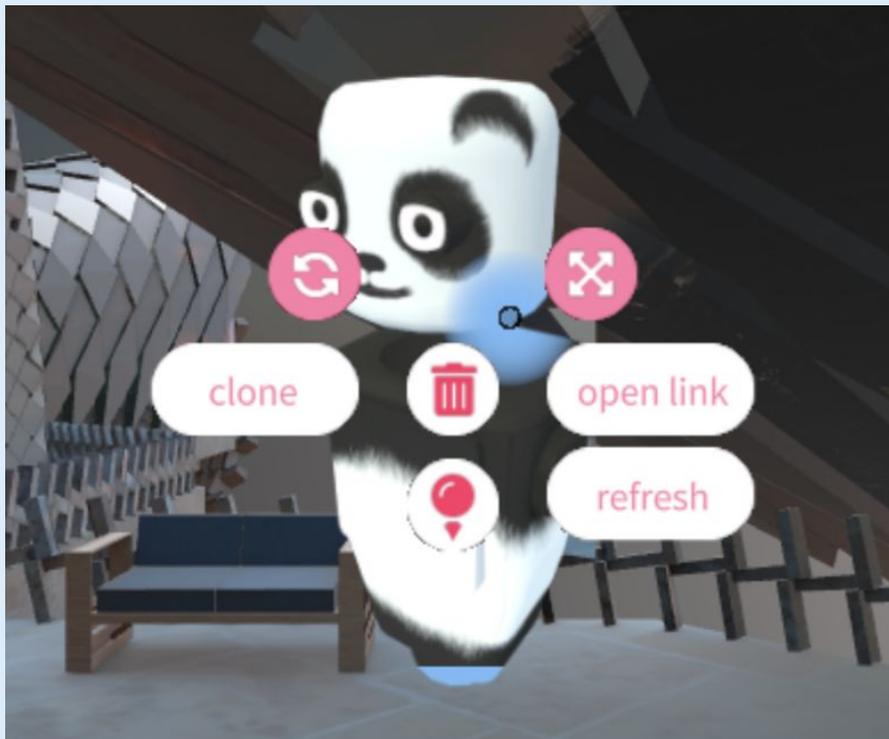
2.6 共有メニュー（アバター編）

空間に共有したアバターを使用したい場合、以下の手順をご利用可能です。

1. マウスの焦点を写真に合わせたまま「use avatar」ボタンをクリックするとアバターを使用することができます。



2.6 共有メニュー(アバター編オブジェクトメニュー)



名称	機能
ローテーション(回転)	オブジェクトを回転させる
リサイズ	オブジェクトを再読み込みする
clone(クローン)	オブジェクトを複製する
トラッシュ	オブジェクトを削除する
Open Link(オープンリンク)	新規タブを開きオブジェクトに設定されたリンクを表示する
グラビティ	モデルに重力を付与する
refresh(リフレッシュ)	オブジェクトを再読み込みし、表示します。

2.7 ツールメニュー



メニューバーの「ツール」を押すとペンとカメラが使用できます。



ペン機能

3D空間に絵を描くことができます。ペンのサイズや色の変更、描画からの3Dモデルの生成などが可能です。

カメラ機能

ルームの写真やビデオを撮影できます。それをオブジェクトとしてルームに追加できるカメラオブジェクトを作成します。また、写真やビデオを撮影すると、チャットにもリンクが表示されます。

2.7 ツールメニュー(カメラ)

カメラメニューでは、写真機能とビデオ機能がご利用頂けます。

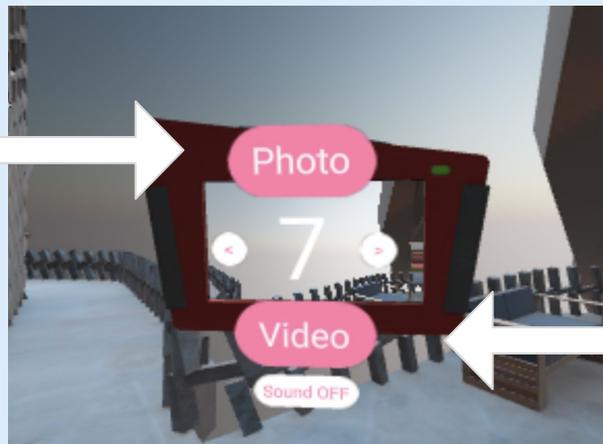
1. 写真(Photoボタン)

静止画を撮影し、それをオブジェクトとしてルームに設置します。
矢印ボタンで撮影までのタイマーを設定する事が可能です。

2.ビデオ(Videoボタン)

動画を撮影して、オブジェクトとしてルームに設置します。撮影までのタイマーおよび録画の長さは、矢印で調整できます。
※録画したビデオはブラウザのストレージに一時的に保存されるため、ブラウザの容量が不足すると録画中のビデオが失われることがあります。イベントを録画したい場合は、OBSなどの画面録画ツールを使用することをお勧めします。

写真を撮りたい場合はこちらの
ボタンをクリック

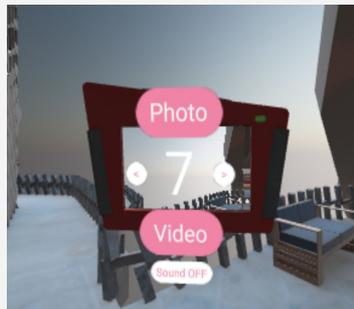
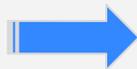


ビデオ撮影をしたい時はこちらの
ボタンをクリック

2.7 ツールメニュー（写真撮影編）

以下の手順で操作頂くと写真撮影機能がお使いいただけます。

1. ツールを開いてカメラボタンをクリック
2. ピンク色の「Photo」ボタンをクリック
3. クリック後、中央に表示されている秒数後に撮影されます(下の画像の場合 7秒後)

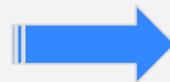
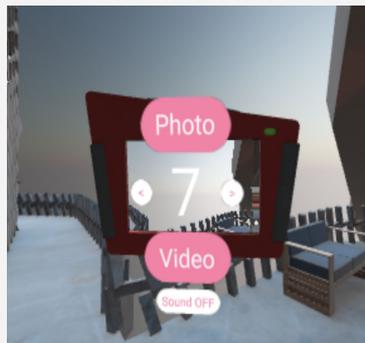
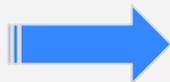


2.7 ツールメニュー（ビデオ撮影編）



以下の手順で操作頂くと写真撮影機能がお使いいただけます。

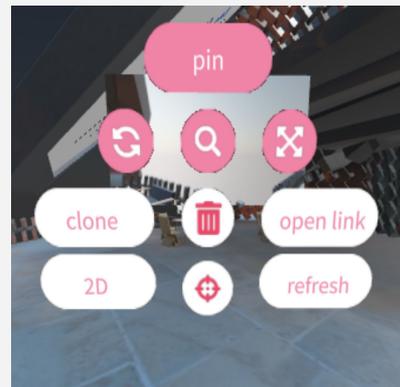
1. ツールを開いてカメラボタンをクリック
2. ピンク色の「Video」ボタンをクリック
3. クリック後、中央に表示されている秒数後に撮影されます(下の画像の場合 7秒後)



2.7 ツールメニュー（撮影後の手順）

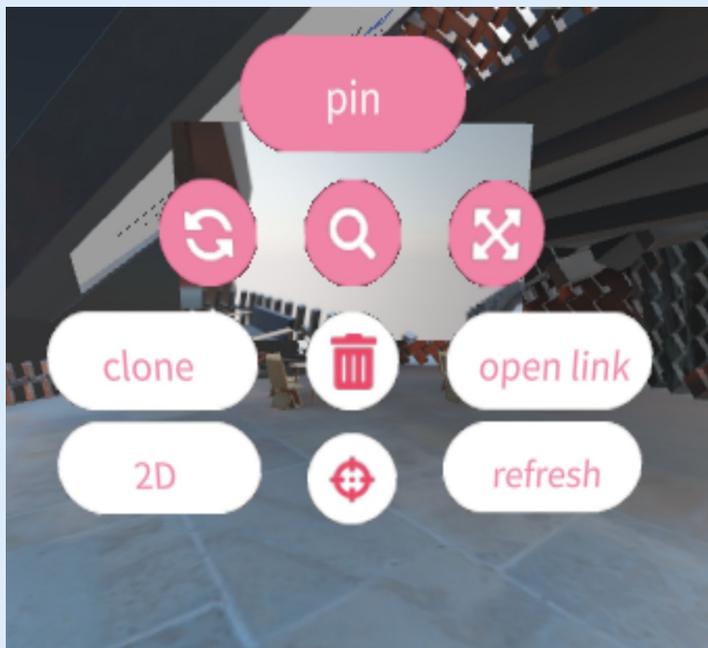
撮影完了後にマウスの焦点を写真に合わせたまま「Spaceキー」を押すと下のような表示が写真の手前に表示されます。

※尚この表示画面では写真の拡大や複製など様々な機能をご利用頂けます（[スライドP2.6参考](#)）



2.7 ツールオブジェクトメニュー（撮影後の手順）

この表示画面でご利用いただける機能の詳細は以下の通りとなります



名称	機能
ピン(Pin)	写真を消去させないようにピン留めする
ローテーション(回転)	オブジェクトを回転させる
フォーカス	オブジェクトを手元で見る
リサイズ	オブジェクトを再読み込みする
clone(クローン)	オブジェクトを複製する
トラッシュ	オブジェクトを削除する
Open Link(オープンリンク)	新規タブを開きオブジェクトに設定されたリンクを表示する
2D	2D画面を表示する
ターゲット	オブジェクトのフォーカスビューを開く
refresh(リフレッシュ)	オブジェクトを再読み込みし、表示します。

2.7 ツールメニュー（ペン）

V-airではペンメニューを用いて空間内で描画する事が可能です。

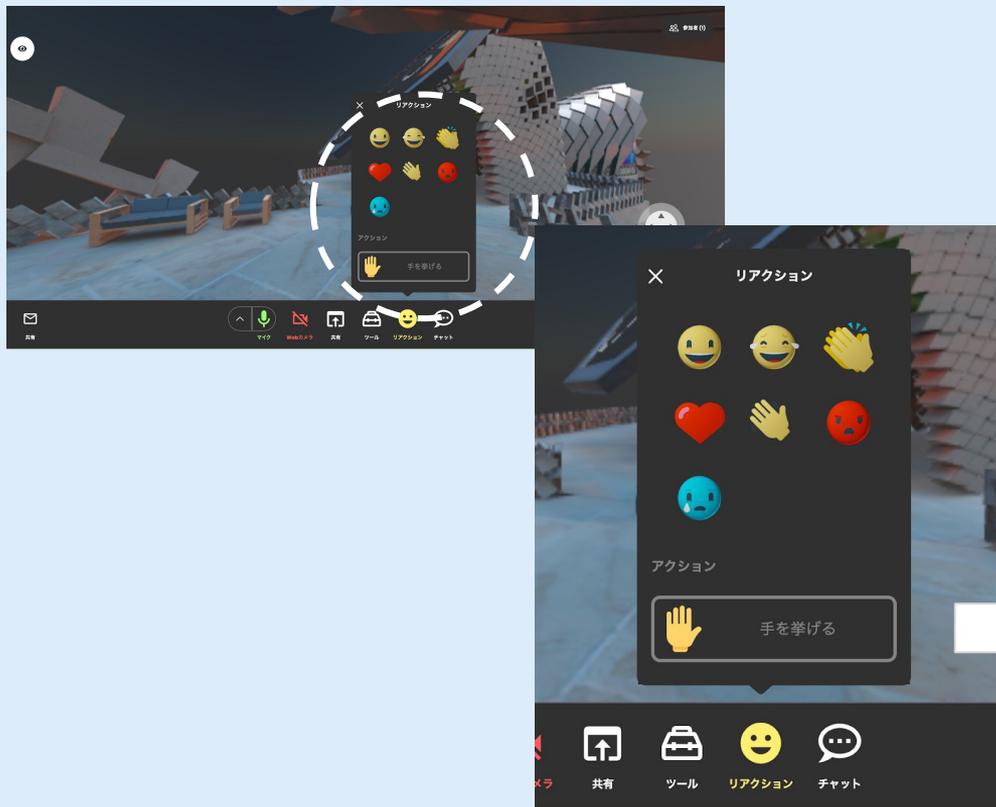


名称	機能
Create	描いた絵を3Dオブジェクトにします
Undo	最後のストロークを削除します
Trash	描画をプロジェクトから削除します

2.8リアクションボタン



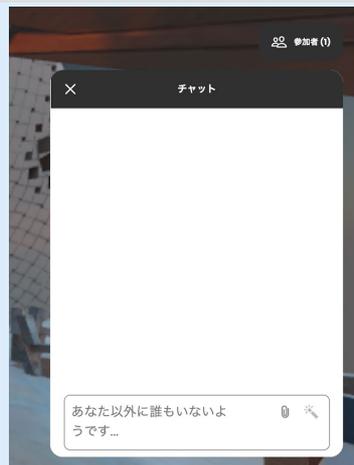
メニューバーの「リアクション」を押すとさまざまなリアクションをとることが可能です。



特に、手を挙げるリアクションに関しては意見のある方を擡り上げる目的で頻繁に用いられています

2.9 チャットボタン

メニューバーの「チャット」を押すとテキストチャットで様々なコミュニケーションが行えます。

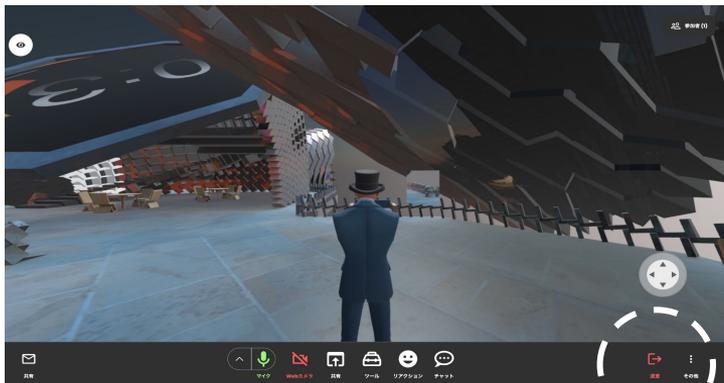


テキストチャットでのコミュニケーション、が可能です。

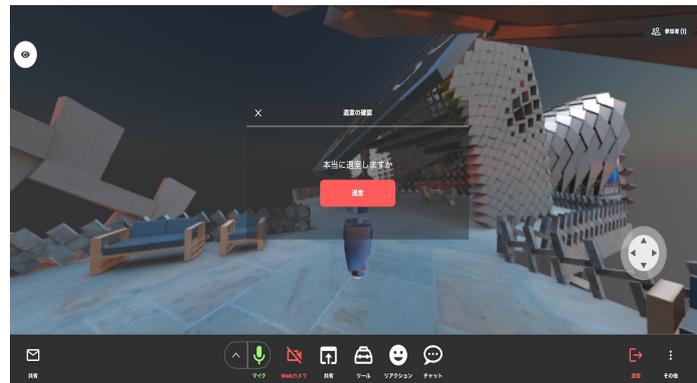
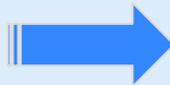
2.10 退出ボタン



退室ボタンでは今居るルームからの退室が可能です。退室の流れは以下のようになります。



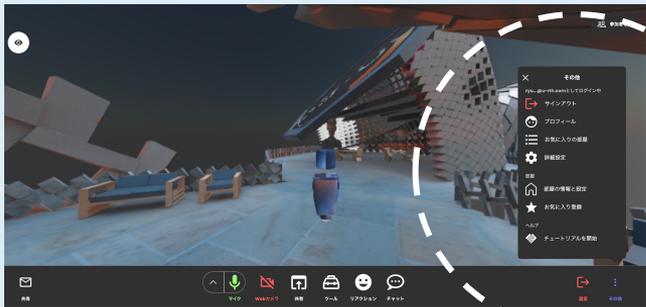
右下の退室ボタンをクリックしてください



画面中央の表示される赤色の退室ボタンをクリックすると、ルームからの退室が完了します。

2.11 その他ボタン

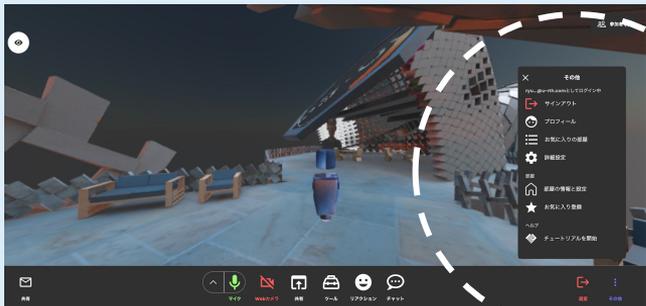
その他ボタンでは様々な設定や変更を行うことが可能です



名称	機能
ログアウト (会員登録必要)	こちらからログアウトできます
プロフィール (会員登録必要)	参加者それぞれの名前等を確認することが可能です。
お気に入りルーム (会員登録必要)	お気に入り登録した空間を確認・選択することが可能です
詳細設定	オーディオ・操作を始めとした様々な設定を変更できます。

2.11 その他ボタン

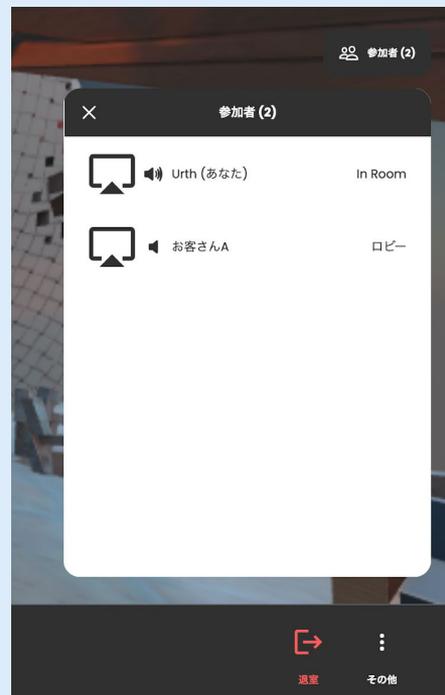
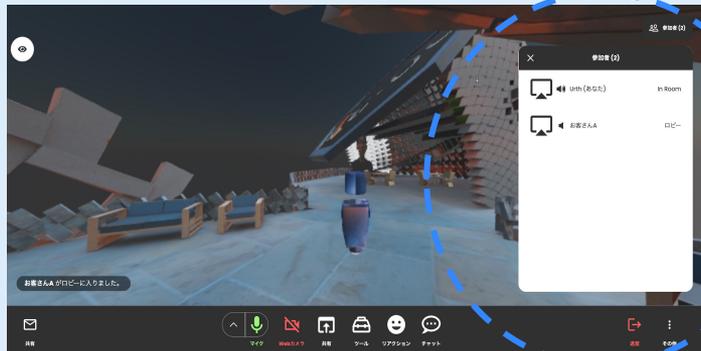
その他ボタンでは様々な設定や変更を行うことが可能です



名称	機能
ルームの情報と設定	こちらはルームの管理者の方が、お使い頂ける機能で、部屋の様々な設定をコントロールできます。
お気に入りの登録	空間をお気に入り登録することが可能です
チュートリアルの開始	このボタンを押すと簡単なチュートリアルが始まります。

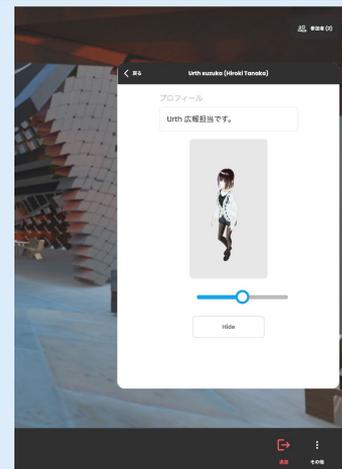
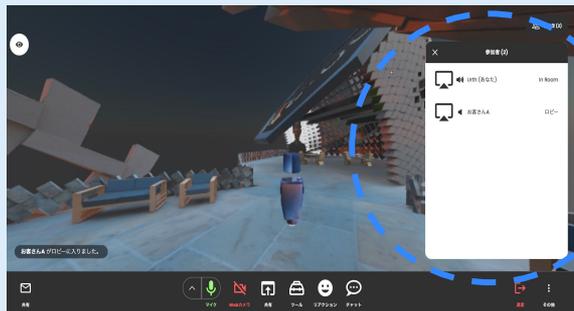
2.13 参加者ボタン

ルームとロビーにいる人々の情報を表示します。ルームメンバーの数、名前、デバイスの種類が表示されます。



2.13 参加者ボタン

ユーザー名を押すと以下の機能がご利用いただけます。



名称	Volume (ボリューム)	mute(ミュート)	Hide (隠す)	Kick (強制退室)	権限付与
機能	ユーザーの音声の音量を変更します。 (ルームにいる他の人の音量には影響しません)	ユーザーのアバターと音声を非表示にします。これは現在のセッションにのみ適用され、更新すると再び表示されます。他のルームのメンバーは、そのユーザーを見たり聞いたりすることができます。	ユーザーのマイクをミュートして、ルーム内の誰にも聞こえなくなります。モデレーター(管理者)のみが行える機能です。	ユーザーを一時的にルームから追い出します。モデレーター(管理者)のみが行える機能です。	強制退室などを行えるよう、ユーザーに権限を付与します。 (ルーム作成者である管理者のみ) ※ログインしているユーザーに対してのみ行える機能です。